

総会議事録

1. 総会の種類 平成31年度通常総会
2. 招集年月日 平成31年4月25日
3. 開催日時 令和元年5月24日（金）午後2時00分
4. 開催場所 仙台市太白区秋保町湯元字薬師102
『ホテルニュー水戸屋・曙の間』
5. 理事・監事の数及び出席理事・監事の数並びにその方法
理事の数 12名 内出席理事12名（議場に出席）
監事の数 2名 内出席監事 2名（議場に出席）
6. 組合員総数 67名
7. 出席組合員数 67名（内訳：本人出席44名、委任状出席21名、
書面出席2名、欠席0名）
8. 出席理事の氏名
高橋一則、永山恵治、堀内幸男、山内清司、伊藤樹里、篠原 剛
佐藤裕史、林 義信、杉本信夫、柳 漢成、木幡士朗、桜井 真
9. 出席監事の氏名 橋 明、門田祐也
10. 議長の氏名 大久保成志
11. 議事録作成に係る職務を行った理事の氏名 木幡士朗
12. 総会開催及び議長の選任

定刻、事務局次長・堤友巳の司会により、来賓の紹介及び新顧問の紹介後、堀内副理事長が開会を宣言し、続いて山内専務理事より出席組合員数の報告があり、本通常総会は法定数を満たし適法に成立する旨を告げた。

次に、高橋理事長が開会の挨拶を行う。

次に、司会者が議長選任方法を諮ったところ、司会者一任の会場同意により、司会者は議長に(株)マルエス総業の大久保成志氏、副議長に三栄実業(株)の高橋聡氏、並びに(有)仙南遊機の渡邊寛孝兩名を指名し満場一致をもって選任され、三氏は早速議長席に着き、議案の審議に入る。

13. 議事の経過の要領及び議案別議決の結果

第1号議案 平成30年度事業報告書並びに財産目録、貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分案承認の件

議長、第1号議案を上程し、理事杉本信夫氏より詳細に説明させた後、議案審議に先立ち、監事の監査報告を求めたところ、監事門田祐也氏より中小企業等協同組合法第40条第5項に基づき、平成31年4月18日、平成30年度財産目録、貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分案の各項目について監査したところ、その内容は適正なものと認める旨の監査報告がなされた。

次いで議長、質疑がない事を確認し、議場に採決を諮ったところ、全員異議なく賛成し、原案どおり可決確定した。

第2号議案 平成31年度事業計画書並びに収支予算書案決定の件

第3号議案 経費の賦課及び徴収方法決定の件

賦課金の額は、1か月10,000円とし、組合への納入は毎月末日まで、組合口座に振込むものとする。

第4号議案 借入金の最高限度額決定の件

借入金の最高限度額は、30,000,000円とする。

第5号議案 取引金融機関決定の件

- ① 七 十 七 銀 行 仙 台 東 口 支 店
- ② 岩 手 銀 行 仙 台 営 業 部
- ③ 北 日 本 銀 行 南 小 泉 支 店
- ④ 秋 田 銀 行 仙 台 支 店
- ⑤ 山 形 銀 行 仙 台 支 店
- ⑥ 商 工 組 合 中 央 金 庫 仙 台 支 店
- ⑦ 仙 台 銀 行 本 店
- ⑧ 荘 内 銀 行 仙 台 支 店
- ⑨ 青 森 銀 行 仙 台 支 店
- ⑩ 東 邦 銀 行 仙 台 支 店
- ⑪ ゆ う ち ょ 銀 行 仙 台 中 央

第6号議案 出資金、加入金及び保証金額決定の件

- ① 新規加入希望者の出資金は1口100,000円とする。
- ② 新規加入希望者の加入金は 1,000,000円とする。
- ③ 新規加入希望者の保証金は 2,000,000円とする。
(推薦者の保証金はそれぞれ 1,500,000円とする。)

第7号議案 脱退者に対する配当額の決定の件

当組合定款第14条により、次のとおりとする。

(100円未満切捨て)

A 出資金 (1口)	100,000円
法定利益準備金 (9,358,709円÷67人)	139,600円
別途積立金 (73,819,450円÷67人)	1,101,700円

特別積立金	(15,683,859 円 ÷ 67 人)	234,000 円
災害対策積立金	(9,084,700 円 ÷ 67 人)	135,500 円
繰越損益金	(▲8,980,350 円 ÷ 67 人)	▲134,000 円
計		1,576,800 円
B 当期留保金額		0 円
C 合計		
A + B =		1,576,800 円

第 8 号議案 役員報酬決定の件

定款第 33 条「役員に対する報酬は理事と監事を区分して総会において定める」を受けて、

理事報酬 (12 人) 年額 4,800,000 円 以内

監事報酬 (2 人) 年額 400,000 円 以内

とする。ただし、各役員に対する配分については、理事会において決定する。

議長、上記第 2 号から第 8 号議案までを一括上程し、理事柳漢成氏より詳細に説明させた後、議場に諮ったところ、次のとおり挙手質疑・応答がなされた。

(株関実・菅野氏)

今年の参議院議員選挙に向けて、ある候補者を業界を挙げて応援する話を耳にしたが、大金を投じてうんぬんは違うのではないか。組合は政治団体ではないので、政治と最低限の距離を置いておく必要があると思うが如何か。

(高橋理事長)

慎重に慎重を期していくことと、固く認識しております。

(株オラクル・熊谷氏)

税務調査の結果について詳しく説明して欲しい。

(辻本郷税理士法人・吉田氏)

国税の税務調査については、昨年 11 月 19 日から 21 日までの 3 日間行われました。税務調査に入った経緯は確かなことは分かりませんが、一般的に「利益が多額に出ている会社」や「前期と比べて財政状況や経営成績が大きく変動している会社」が選ばれていると言われています。平成 29 年度の組合収支は前年の 1.7 倍の売り上げがありましたので、その辺が選ばれた理由かと想われます。

調査結果ですが、主なものとして、部会研修旅行経費に研修と認められない部分が否認されました。また、組合員への還元事業費としての創立 30 周年記念品事業費が否認されました。合計で約 840 万円の修正課税が発生しました。

社員研修事業、ホール実態調査事業、タブレット貸与事業等に対する指摘はありましたが、否認までには行きませんでした。また、日当、報酬に関しては、特に問題はありませんでした。

平成 29 年度の前倒し認定の収益に係る、組合員への還元事業費合計約 7,000 万円に対しては、相応の修正課税が発生するリスクがあることを説明させていただきましたが、税金より皆様への還元を優先するということでありました。

なお、還元しなかった場合は、約 2,000 万円の税金が発生していたことが想定されました。

その他、予算案に関する事、役員報酬に関する事、役員世代交代等に関する事の意見・要望の発言があった。

続いて議長、他に質疑がない事を確認し、第 2 号議案から第 8 号議案を一括採決したところ、全員異議なく賛成し、原案どおり可決確定した。

第 9 号議案 役員選挙の件

議長は、定款第 26 条により当組合の役員全員は、本総会終結と同時に任期満了することとなるので、その改選の必要がある旨を述べた。

次いで、林選挙管理委員長より、役員選挙の公告をし、立候補者の受付を行った結果、理事・監事ともに定款第 25 条による役員定数と立候補届出数が同数であったため、定款第 32 条第 4 項により、下記の立候補者が当選人となった旨の報告がなされた。

これを受け議長は、下記立候補者が当選確定した旨を宣した。

記

I 宮城県仙台市若林区連坊小路 52-8

① 理事 田代史孝

宮城県仙台市若林区荒井場所 66-6

② 理事 跡冶志郎

宮城県仙台市宮城野区高砂一丁目 9-4 ナイスブライティア高砂 205 号

③ 理事 伊藤樹里

岩手県北上市藤沢 17-95-4

④ 理事 柏木信耶

宮城県仙台市太白区東大野田 13-39

⑤ 理事 柳 漢 成

福島県郡山市田村町金屋字上川原 281-2

⑥ 理事 橘 明

宮城県仙台市若林区荒井字広瀬東 54-11

⑦ 理事 永 山 恵 治

青森県平川市碓ヶ関鯨森 85-6

⑧ 理事 山 内 清 司

宮城県仙台市太白区西の平 1-22-21-202

⑨ 理事 桜 井 真

宮城県石巻市桃生町城内字嶺前 67 番地

⑩ 理事 高 橋 一 則

山形県酒田市こあら 2-19-1

⑪ 理事 田 苗 幸 治

福島県郡山市安積町荒井字柴未山 3-41 06 棟 101 号

⑫ 理事 杉 本 信 夫

II 宮城県仙台市太白区柳生 2-24-4-501

① 監 事 門 田 祐 也

福島県会津若松市一箕町松長 5-11-60

② 監 事 柳 成 浩

なお、当選者はいずれも席上、その就任を承諾した。

議長、これをもって本通常総会の議事を全部終了したので、午後 4 時 20 分、閉会を宣す。